

2026 年 10 月 23 日
飯島建設株式会社
代表取締役 飯島 泰臣

【重要】外部サービスへの不正アクセスに伴う個人情報流出の可能性について

平素よりイイケンハウスをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

このたび、弊社住宅事業本部（イイケンハウス）が株式会社 SHO-SAN に制作・運営を委託していた一部のイベントページにおいて、構築に利用していた Web サイト制作サービス「Studio」（提供元：Studio 株式会社）のシステムに対し、第三者による不正アクセスが発生したことが判明いたしました。

これに伴い、当該システム上に保存されていたお客様の個人情報が、外部に流出した可能性がございます。

お客様ならびに関係者の皆様には、多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしますことを、深くお詫び申し上げます。

現時点で判明している内容と弊社の対応状況について、以下のとおりご報告いたします。

■ 1. 事案の概要

Studio 株式会社のシステムにおいて、2026 年 9 月 30 日から 10 月 1 日にかけて、第三者による不正アクセスが発生いたしました。

本件により、同システム上に保存されていた一部の情報が、外部から取得できる状態となっていた可能性がございます。

なお、現時点において、実際に第三者が情報を取得・持ち出した事実は確認されておりません。

ただし、個人情報の流出の可能性を完全に否定することはできないため、弊社としても慎重に対応を進めております。

■ 2. 対象となるお客様および個人情報について

今回の不正アクセスにより、流出した可能性がある個人情報は以下のとおりです。

【対象となるお客様】

弊社が株式会社 SHO-SAN に制作・運営を委託した一部のイベントページから、イベントへの来場をお申し込みいただいたお客様

【対象となる個人情報】

- 氏名
- メールアドレス
- 電話番号

【対象件数】

今回の不正アクセスが確認された時点で、該当する Studio のシステム上に保存されていた個人情報約 40 件です。

なお、上記の件数は流出の可能性がある情報の件数であり、実際に外部へ流出したことが確認された件数ではありません。

対象となるお客様には、弊社より順次メールにて個別のご連絡を進めております。

■ 3. 現在の対応状況について

弊社では、今回の事案を受け、株式会社 SHO-SAN および Studio 株式会社と連携し、事実関係や影響範囲の確認を進めております。

また、今回の事案とは別に、PHP の重大なセキュリティ脆弱性「PHP2Shell」への対応につきましても、2026 年 10 月 21 日深夜時点で、弊社に関連するホームページの PHP 更新作業を完了しております。

今回の PHP の脆弱性に関連する不正アクセスを示すログや痕跡についても、現時点では確認されておりません。

今後も関係各社と連携し、継続的な安全性の確認と情報セキュリティ対策の強化に努めてまいります。

■ 4. お客様へのお願い

現時点で、今回の不正アクセスによってお客様の個人情報が実際に持ち出された事実は確認されておりませんが、念のため、不審なメールや電話、身に覚えのない連絡等には十分ご注意くださいようお願いいたします。

特に、不審なメールに記載された URL へのアクセスや、個人情報の入力等にはご注意ください。

また、本件に関して新たな事実が判明した場合には、必要に応じて速やかにお知らせいたします。

弊社では、お客様からお預かりする個人情報の重要性を十分に認識しており、今回の事案を重く受け止めております。

今後は、外部委託先を含めた情報管理体制の確認とセキュリティ対策の強化を図り、再発防止に努めてまいります。

このたびは、お客様ならびに関係者の皆様にご心配をおかけしておりますことを、重ねて深くお詫び申し上げます。